



試合後の写真撮影会で音頭を取る井上航選手④ (9日)

ははだけ！
JTサンダーズ広島

久原 大輝

読者の皆さま、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

8、9日の新年最初のホームゲームは首位の東レに対し、1勝1敗で幕を開けた。欲を言うならば、

● 復帰や新戦力 弾みに

2連勝して最高のスタートを切りたかったが、今後予定されている上位との連戦に向けて、チームは再始動している。

明るいニュースといえば、井上航選手が昨年3月のアキレス腱断裂後、初めてベンチ入りしたことだ。壮絶なりハビリに打ち勝ち、精神的にも一回り成長したかなと私は思う。試合に出場はしなかったが、レセプションや二段トスの精度の高さがチーム1の航選手の力は今後も必要不可欠。試合の中でプレーが見られる日もそう遠くはないと思っている。

また、内定選手で筑波大4年の阿部大樹選手が合流した。坂下純也選手の一つ後輩で、阿部選手が「大学の頃から、かわいがつてもらっていました」と言うように、2人のコンビプレーをVリーグの舞台で早く見てみたい。

これまでチームを支えてきた守護神の復帰。そして新戦力の合流。後半戦で上位に食い込めるかは、両選手が鍵を握るかもしれない。

(JT広島マネジャー)